

民事訴訟法

(5月12日)

1. 以下の文章内の空欄に適語を入れなさい。

訴額が（ ア ）の訴えの第1審は地方裁判所ではなく、簡易裁判所となる。このようなケースでは（ イ ）が第2審、（ ウ ）が第3審となる。（ ウ ）は全国に（ エ ）つ設置されている。

2. A（加須市在住）はB旅行者（本店は大阪にあるものとする）の東京店において、北海道スキーツアーを申し込み、代金を支払ったが、体調不良を理由に後日キャンセルした。AはBに代金の返還を求めたが、Bが応じないため、代金の返還を求め裁判所に訴えることを検討している。

- ① 訴えの3種類のうち、Aの訴えはどの類型に属するか。
- ② Aの訴えの訴訟物は何か答えなさい。
- ③ Aの訴えを管轄しうる裁判所を挙げなさい（複数挙げること）。
- ④ Bはさいたま新都心にも営業所を持っているとする場合、その所在地を管轄する裁判所に提訴することは許されるか説明しなさい。

民事訴訟法

(5月12日)

1. 以下の文章内の空欄に適語を入れなさい。

3. A（加須市在住）はB旅行社（本店は大阪にあるものとする）の東京店において、東北花見ツアーを申し込み、代金を支払ったが、大震災の影響を受け、後日、キャンセルした。AはBに代金の返還を要求したが、Bが応じないため、代金の返還を求め提訴することを考えている。
 - ① 訴えの3種類のうち、Aの訴えはどの類型に属するか。

 - ② Aの訴えの訴訟物は何か答えなさい。

 - ③ Aの訴えを管轄しうる裁判所を挙げなさい（複数挙げること）。

 - ④ Bは大宮にも営業所を持っているとする場合、その所在地を管轄する裁判所に提訴することも許されるか説明しなさい。